

第5章 都市づくりの戦略と具体的な取組

1 都市づくりの7つの戦略

第4章で示した目指すべき新しい都市像を実現するためには、将来を見据えた大きな戦略に基づいて、具体的な都市づくりを進めていく必要があります。

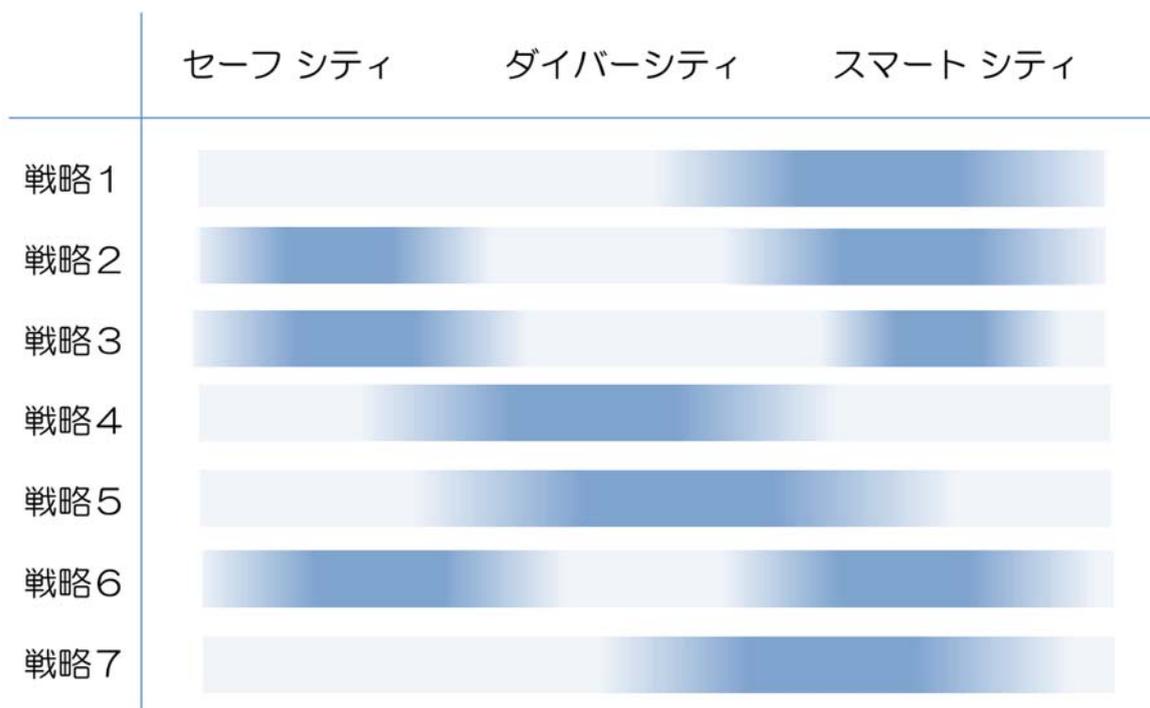
東京 2020 大会の成功とその先の東京の未来への道筋を明瞭化した実行プランが目指す「新しい東京」の実現に向け、本計画では 2040 年代を見据え「活力とゆとりのある高度成熟都市」を都市づくりの目標として、分野を横断する7つの戦略を設定し、先進的な取組を進めていきます。

分野横断的な視点から都市づくりの戦略を設定

- 戦略 1 持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成
- 戦略 2 人・モノ・情報の自由自在な交流を実現
- 戦略 3 災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築
- 戦略 4 あらゆる人々の暮らしの場の提供
- 戦略 5 利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出
- 戦略 6 四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築
- 戦略 7 芸術・文化・スポーツによる新たな魅力を創出

1 都市づくりの7つの戦略

<都市づくりの7つの戦略と「新しい東京」をつくるための3つのシティとの関係性>



なお、本章で示す都市の将来イメージは、誰もが夢と希望を持ち、豊かな生活を実感できる都市であり続けるため、明るい東京の未来の一端として、自由な発想の下で描いたものです。

人口減少、超高齢化の進行や首都直下地震などの災害リスクなどの懸念される将来予測を乗り越え、今後東京が直面する様々な課題を解決していきながら、都民や企業など多くの人々の共感を得て、明るい東京の未来の実現に向けた取組を推進していきます。

都市の将来イメージ

戦略 1 関連 持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成

社会経済情勢が更に大きく変化していく中でも、東京は、環境への配慮や誰もが活躍できる社会を実現しながら、国際的なビジネス活動をダイナミックに展開するとともに、多様なイノベーションを創出し、日本の活力をリードしていきます。



(国際的なビジネス活動が繰り広げられている区部中心部)

先鋭的なデザインと歴史的な街並みが融合した国際ビジネス交流ゾーンでは、世界トップレベルの企業や多様な人材が集まり、活況を呈しています。

金融や創薬など、高い付加価値を生み出す産業に従事するビジネスパーソンが、様々な国の人々とホログラム※などの先端技術を使いながら商談を行い、公共空間で行われる芸術活動を楽しむなど、活発な都市活動を展開しています。



(若い留学生や研究者たちが集まり、イノベーションが生まれる多摩地域)

大規模団地のリノベーション※や道路空間の再編により、良好な居住環境が整う多摩イノベーション交流ゾーンでは、若い留学生や研究生が、最先端技術を駆使したロボットや航空関連などの研究開発を行っています。

地域を縦横に結ぶ道路を生かした交通利便性の飛躍的な向上により大学や企業、研究所などの連携が促進され、ベンチャー企業や最先端技術を有する企業の立地が進んでいます。

(現状と将来の見込み等)

- ・東京圏の人口及びGRP※の規模は、世界の四大都市圏の中で最も大きくなっています。(図1-1)
- ・従来の中核拠点や生活拠点に加え、開発等により高度な機能集積が進んだ地域や今後新たに個性を発揮していくと考えられる地域が数多く形成されつつあります。
- ・区部中心部の各拠点においては、業務機能の集積が着実に進んでいる一方、業務ビルの高経年化も見られ、これらのストックの有効活用が求められています。(図1-2)
- ・多摩地域においては、企業や大学などの研究機関や、高速道路のインターチェンジ周辺に物流施設が立地し、ものづくりをはじめとする産業のイノベーションを生み出す素地が形成されています。

図1-1 都市圏で比較する東京と世界の大都市(現状)

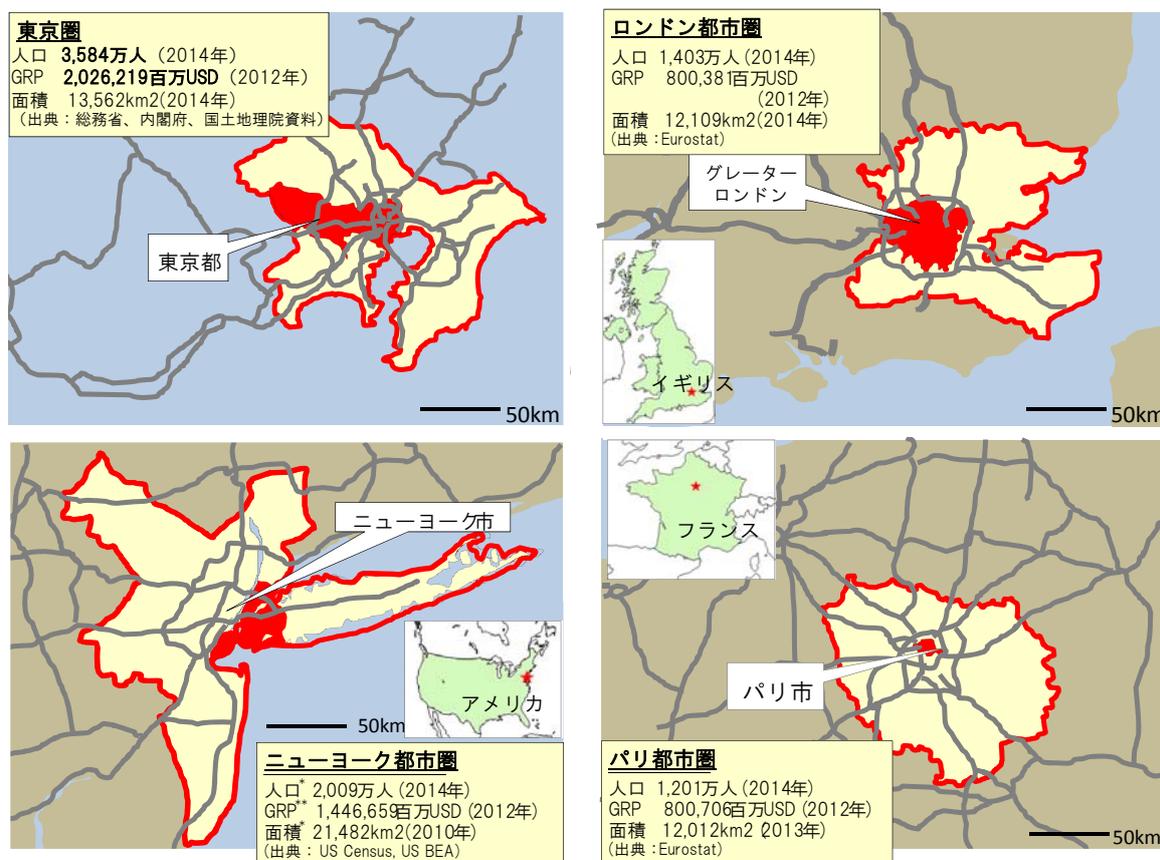
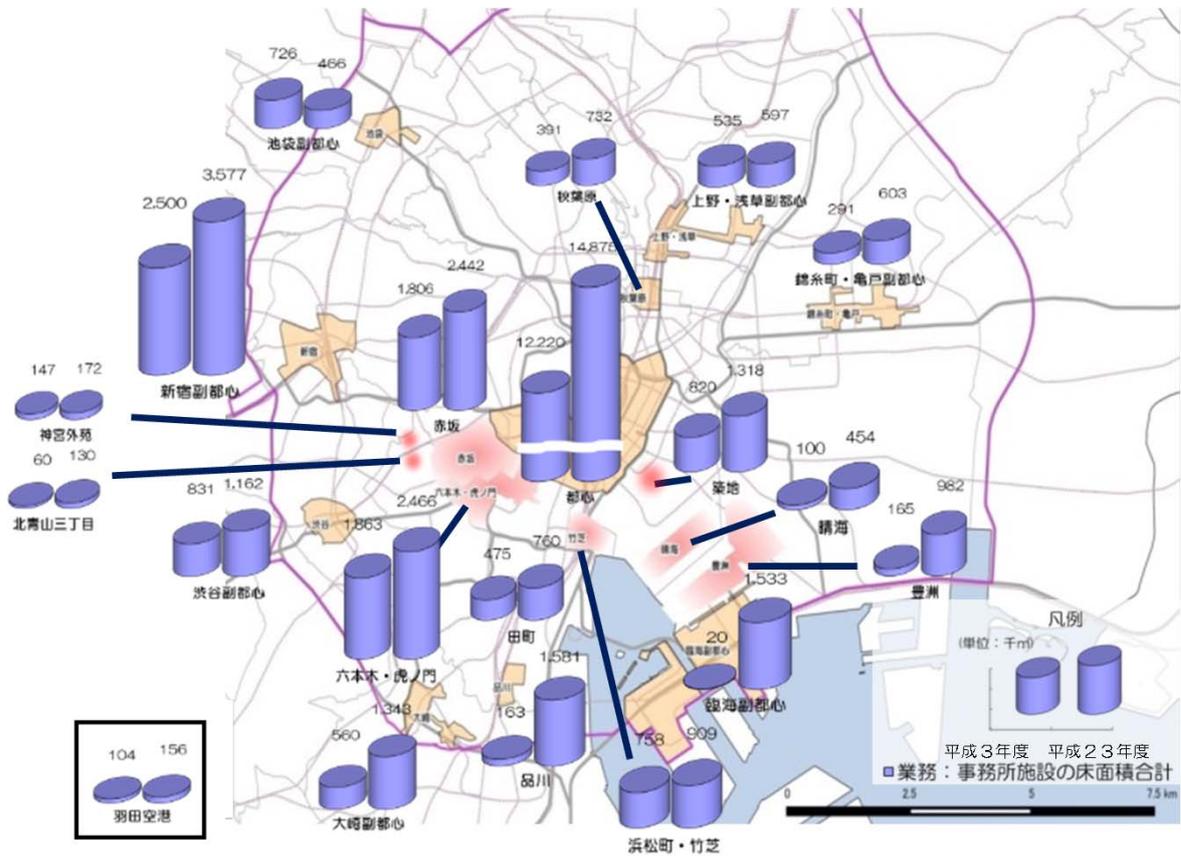


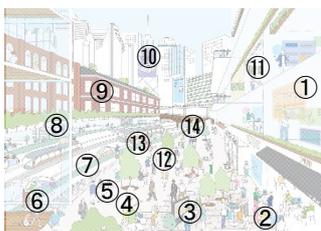
図1-2 区部中心部の業務機能の集積状況



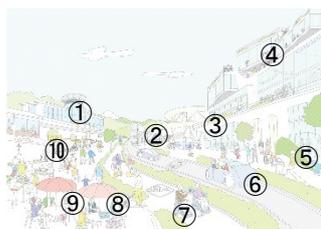
パースの解説

キープラン

解説



①最先端の金融ビジネスオフィス ②安らぎや憩いの場となる路上のオープンカフェ ③ニーズに応じた情報を提供するデジタルサイネージ※ ④歩道と一体的に利用できるにぎわいを生む公開空地 ⑤多国籍な投資家やビジネスパーソンの交流 ⑥道路上空を活用し歩行者用のデッキを備えた建物 ⑦安全で快適な自動運転車 ⑧開発により生み出された緑が連なる都市空間 ⑨保全された歴史的価値の高い建物 ⑩プロジェクションマッピングを活用した広告 ⑪オフィスビルに併設された子育て支援施設 ⑫観光客を楽しませる路上パフォーマンス ⑬CO₂を排出しない燃料電池バス ⑭歩道にリメイクされた高架道路



①イノベーションを創出するインキュベーション施設 ②最先端の技術も使い複合的な機能を持つ物流施設 ③地区で共用し効率的に使える荷さばきスペース ④公的住宅をリノベーションした学生寮 ⑤空き部屋をコンバージョン※した子育て支援施設 ⑥自動運転車を導入したフィーダー交通 ⑦自転車や小型モビリティを使い誰もが移動しやすい交通環境 ⑧ホログラムを使いまちなかで討論する留学生 ⑨ビジネスマッチング※の場となる公共空間 ⑩朝採れ野菜を販売するマルシェ